



寺町

住み続けたくなる寺町

地域づくりプラン

2020



祝40周年

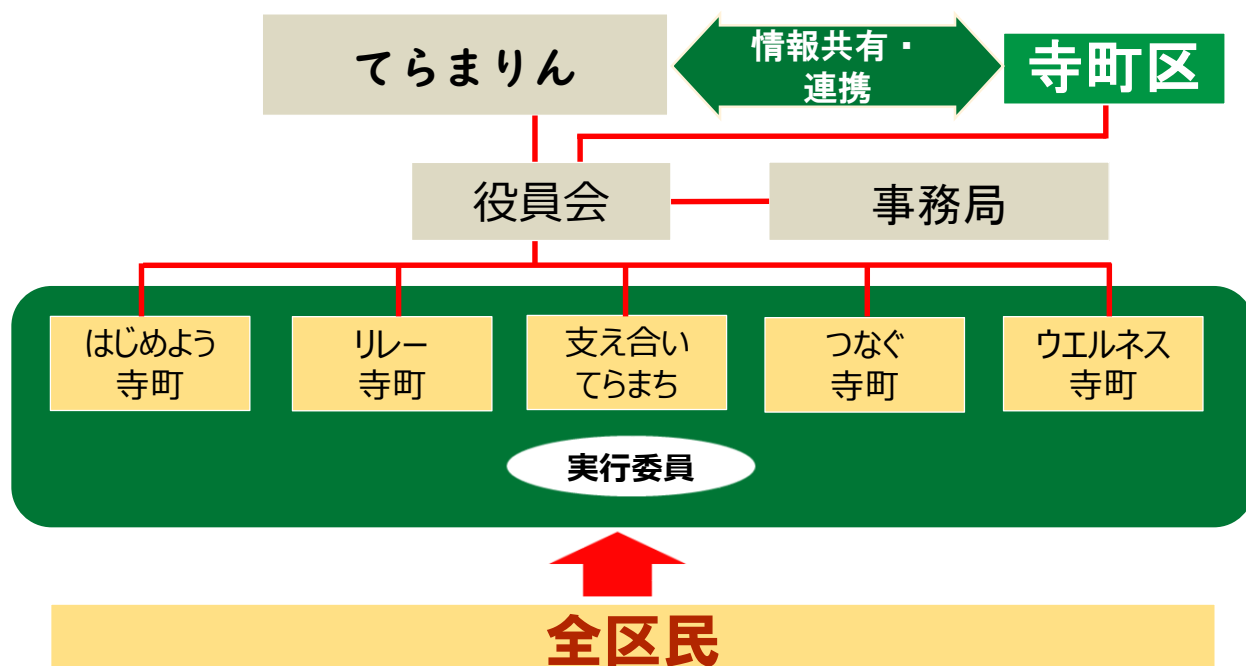
東小  
2019



「住み続けたくなる寺町」を目指して・・・



## 活動推進体制



## 年度別事業予算

プランの対象期間は、2020年～2025年

※自己財源確保については、補助金が終了する5年後までに、「ふるさと活動交付金（ふるさと納税）」や「地元企業協力金など」の活用を模索する。（千円・年度）

| 収入   | 2020 | 2021 | 2022  | 2023  | 2024  | 2025  | 合計    |
|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 市補助金 | 150  | 910  | 910   | 900   | 900   | 900   | 4,670 |
| 自己財源 | 5    | 10   | 110   | 210   | 310   | 310   | 955   |
| 合計   | 155  | 920  | 1,020 | 1,110 | 1,210 | 1,210 | 5,625 |

| 支出       | 2020 | 2021 | 2022  | 2023  | 2024  | 2025  | 合計    |
|----------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 活動名／年度   |      |      |       |       |       |       |       |
| はじめよう寺町  | 0    | 200  | 200   | 200   | 220   | 220   | 1,040 |
| リレー寺町    | 0    | 200  | 250   | 230   | 230   | 220   | 1,130 |
| 支え合いてらまち | 0    | 160  | 150   | 150   | 180   | 200   | 840   |
| つなぐ寺町    | 0    | 150  | 150   | 200   | 220   | 220   | 940   |
| ウエルネス寺町  | 0    | 140  | 160   | 180   | 200   | 220   | 900   |
| 総務部      | 155  | 70   | 110   | 150   | 160   | 130   | 775   |
| 合計       | 155  | 920  | 1,020 | 1,110 | 1,210 | 1,210 | 5,625 |

## 「寺町地域づくりプラン」とは・・・

区では、支館などの活動を通じて、いろいろな行事をやってきました。それも地域づくりですが、ここで言う地域づくりの根源は、「地域の中で話し合いが大切」ということです。まずは区民が膝を交えて話し合うことから始めましょう。

その場が「地域づくりプラン」の話し合いです。

平成23年10月：区長会にて市からの説明

平成30年11月：地域づくりプラン勉強会開催

平成30年12月～31年2月：地域づくりプランお試し会3回実施

令和元年5月、6月：キーパーソン会議

令和元年7月～11月：地域づくりプラン会議5回実施

令和元年12月18日：中間発表会

令和2年 3月30日：地域づくりプラン会議

令和2年 4月15日：設立総会



～ごあいさつ～ “この指と～まれ！” 寺町地域づくり協議会会長 渡邊 謙 治

少子高齢化、人口減少が進行する中で家族形態が大きく変化してまいりました。

今まで守り続けてきた伝統・文化を継承し、さらに充実発展させ、子供たちから年配者までのすべての区民が安心・安全で将来にわたって「住み続けたいなる街“てらまち”」をめざし、回を重ねて検討してきました。

その中で「この行事は続けたいね、こんなことができたらいいいね」と真剣に話し合ってきました。その姿に寺町区民はいいぞと誇りと勇気を覚えました。

今回は5つの部会に集約されましたが、今後は部会毎の活動をとおしてさらに発展させるもの、他の部会と結びあうもの、また新たな部会で展開を生むものが現れると思います。

区民の皆さんには興味・関心、やってみたい部会の“指に止まって”いただき一緒に手をつなぎ活動しませんか？是非ご参加ください。

# 寺町区の概要

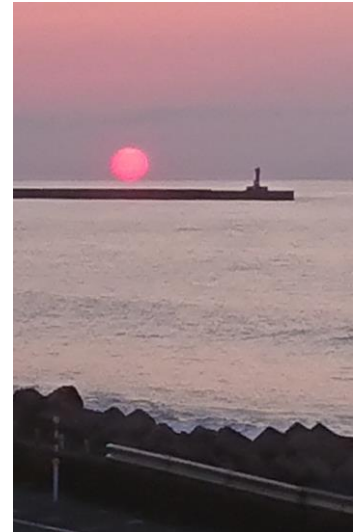
令和2年4月1日現在

|                                                                                                                                     |          |                                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-----------------------------------------------------|
| ◆人口                                                                                                                                 | 2, 876名  | ◆寺町:1,057、東寺町:782、南寺町:1,037                         |
| ◆世帯数                                                                                                                                | 1, 158世帯 | ◆高齢化率(65歳以上) 区全体 31.5%<br>寺町39.9%、東寺町17.9%、南寺町33.2% |
| 【参考】<br>旧糸魚川市の人口は、昭和30年あたりをピークに減少し続けています。(旧糸魚川市の人口、S35年約41,900人⇒平成30年末約26,300人。37%の減！)<br>それは、今まで経験したことのない人口減少時代になっています。その波は、寺町区にも… |          |                                                     |

## ◆今までとこれからは、まるで違う！

### ～時代の変化、区も柔軟に変化し続ける！～

高齢化が進む寺町、20歳未満の減少が著しい南寺町、新興住宅街の東寺町…エリアによって地域の課題はさまざまです。多種多様な地域の課題を皆で知恵を出し合って考えます。「どうやったら、より良い暮らしになるのか」「どんなことなら、自分たちで出来るのか」それは将来ではなく、まだ力のある今からやり始める必要があります。まずは、地域のことを語り合うことから始めましょう♪

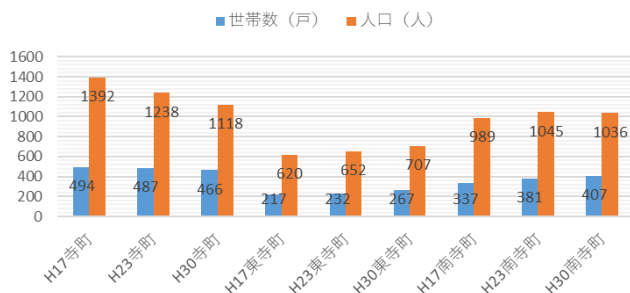


寺町から望む夕日

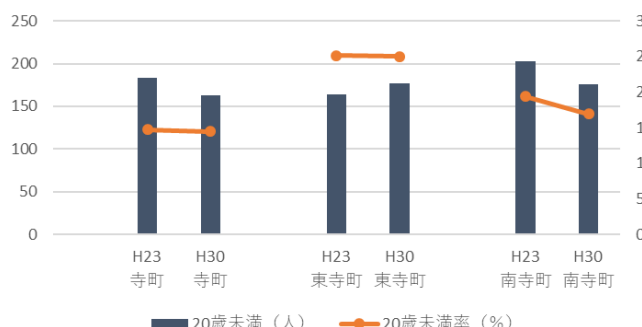
## 寺町区の人口等の推移（エリア別）

データから将来の寺町区が見えてきます。皆さんも考えてみましょう♪

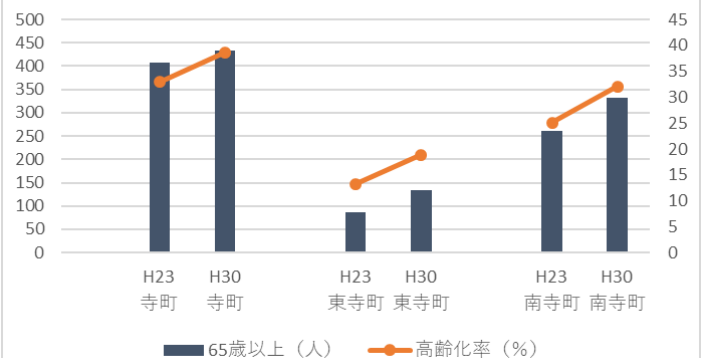
### エリア別世帯数・人口の動向



### エリア別20歳未満の動向



### エリア別高齢化率の動向



- ・進む少子高齢化
- ・特に子供の減(7年で7%減)
- ・総人口、区全体でも減る傾向
- ・東寺町、市内トップクラスの子供率 25%(未成年率)

テーマ

食事と運動で健康に暮らそう！

事業の目的

食事や運動を身近なものとするこで、健康で和気あいいと過ごせる寺町区を実現する。

めざす  
将来像

- ・ バランスの良い食生活を推進している状態
- ・ 日常的に運動する習慣を推進している状態
- ・ 食を通じて、世代間交流が育まれている状態
- ・ 運動を通じて、世代間交流が育まれている状態

事業の概要

- ・ 子供からお年寄りまで幅広い年代層で楽しみながら歩く
- ・ 正しい歩き方を学ぶ講座の実施
- ・ 聖火コースを歩く会開催
- ・ 「男の料理教室」の開催
- ・ ラジオ体操（子供だけでなく多世代参加型）



健康で和気あいいの寺町区

交流活動

運 動

世代間交流

食 事

テーマ

こども達に地域との絆を育もう！

事業の目的

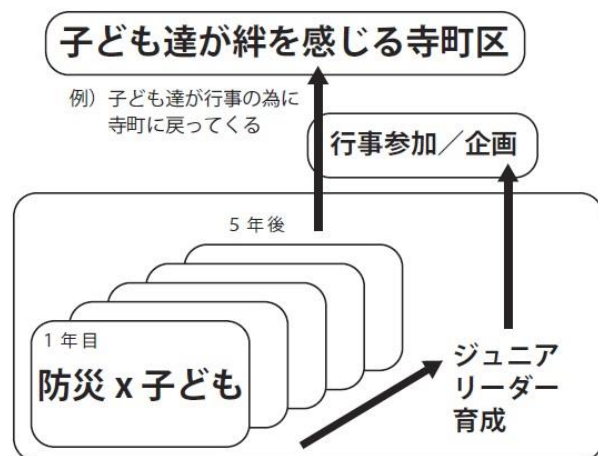
地域との絆を結ぶことで、思いやりのある寺町っ子の育成を目指す。

めざす  
将来像

- ・活動にたくさんの子ども、親子が参加している状態
- ・活動を通じて、子どもの中に年齢を超えた関係が育まれている状態
- ・活動を通じて、世代間交流が生まれている状態
- ・この活動を通じて、子どもたちが、地域＆地域の人との間に絆を育んでいる状態

事業の概要

- ・機会を設ける（防災お泊り会など）
- ・ジュニアリーダー育成（防災ゲームなど）
- ・基本的な技能を学ぶ。まずは大人から
- ・防災に関する学習会を開催する



# 理 念

「将来にわたり住み続けたいと  
思える寺町区を育む」

暮らしやすい地域、こども達が戻って  
きたくなる地域を目指します。

# 基 本 方 針



話し合いを大切にします

対話促進



楽しみながら進めます

細く長く



仲間を増やします

目的共有



現在の住みやすさを進めます

課題解決



将来の住みやすさを進めます

人財育成

## みんなが誘い合って、こどもも大人も行事に参加できる寺町区

【ありたい姿】

【課題】

- ・ 子供が誘っても親が断ることがある
- ・ 子供のラジオ体操の回数減っている
- ・ 子供からお年寄りまで、一緒に集える機会が少ない
- ・ 郷土愛が感じられない
- ・ 子供が進学しても帰ってこない
- ・ 伝統行事の理解が不足している

## 災害が起きても赤ちゃんからお年寄りまで自助、共助で助かる寺町区

【ありたい姿】

【課題】

- ・ 隣近所の助け合いが希薄になっている
- ・ ご近所、隣組の家族構成を知らない
- ・ 特に昼間の災害対応に不安がある
- ・ 実際の避難経路を知らない
- ・ 避難先での暮らしが心配だ
- ・ 災害時の安否確認ができない

## 隣り近所が和気あいあいとコミュニケーションがとれている寺町区

【ありたい姿】

【課題】

- ・ 空き家の状況、アパートの住民とのコミュニケーション不足
- ・ 隣り近所で集まることがない
- ・ あいさつしにくい雰囲気がある
- ・ 隣り近所とコミュニケーションが取れていない

## お年寄りが集い、子供や孫と仲良く安全で元気に生活できる寺町区

【ありたい姿】

【課題】

- ・ 子供達、孫らと交流できる機会が無い
- ・ お年寄りの知識が後世につながらない
- ・ 健康寿命を延ばす行事が少ない
- ・ 認知症予防できる行事が少ない
- ・ お年寄りがテレビばかり見ていて、外に出ない

テーマ

助け合いの機運を高める活動

事業の目的

困りごとや悩みごと等を気軽に相談できる  
風土を持つ寺町区になる。

めざす  
将来像

- ・ ご近所、隣組単位の関係性が深まっている状態
- ・ 日常的に、気楽に声かけできる雰囲気がある状態
- ・ 世代間の交流を通じて、人のつながりが生まれている状態

事業の概要

- ・ あいさつ運動のキャッチフレーズ募集
- ・ ご近所交流（ご近所、隣組単位など）
- ・ 啓発活動（ステッカー配布、プレート設置）
- ・ 立哨活動など
- ・ 世代間交流



みんなが支えあう寺町区



ご近所交流

世代間交流

あいさつ運動

テーマ

地域活動に参画する機運を促す

事業の目的

伝統を新しい形で引き継ぐことで、寺町の誇りを後世につないでいく。

めざす  
将来像

- ・区民が、寺町の年中行事を知っている状態
- ・区民が、寺町の何らかの行事に参加している状態
- ・他所から引っ越してきた人たちが、祭りに参画している状態

事業の概要

- ・ホームページを開設して広報PR活動を行う
- ・ホームページ等広報の運用方法確立
- ・祭り開催時に区内全域に機運が盛り上がるシカケづくり（各戸に提灯を設置）
- ・行事に参加・参画してもらうシカケづくり



誇りを後世につなぐ寺町区

既に参加している  
子ども達

2、参加を  
促す

既に参加している人達

1、知ってもらう

他所から寺町区に  
家を構えた区民  
(祭りや行事に関心薄い)

テーマ

災害から身を守ろう

事業の目的

災害から身を守る知識と技術を体験から学ぶことで、全員が元気に助かる寺町区を目指す。

めざす  
将来像

- 寺町区の中に災害に対して、正しく怖がり、対応していく意識が育まれている状態
- 災害時要配慮者を共助で支える意識が育まれている状態
- 様々な災害対応に協力して対処できる人材と体制が確立されている状態
- 必要な情報を、必要なところに伝える方法が確立されている状態

事業の概要

- まち歩き等（避難経路を歩こう「防災さんぽ」）
- 災害時対応の勉強会開催
- 防災意識を高めるための体験会（防災運動会、防災ゲームなど）
- 災害時における要配慮者の把握
- 避難所訓練（避難所体験）



全員が元気に助かる寺町区

